

しぜん 遊学館 だより

No. 1 春

1994. 5. 1

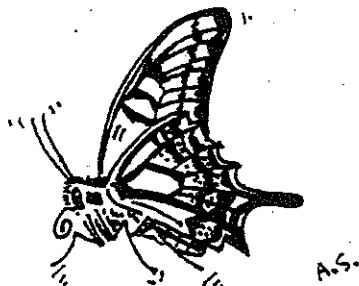
啓蟄（けいちつ）ってごぞんじですか。

辞書によると「巢ごもりの虫が動き出す事、また、二十四気（立春、春分、夏至、立秋、冬至など）の一つで、陽暦3月5日ごろ」となっています。つまり冬の間休眠していた虫たちが眠りからさめ、活動を開始する時期のことです。遊学館も春の訪れ、そして自然界のめざめとともに活動を開始します。

内容は昆虫や植物の観察・採集会、チョウの生態や面白い植物の世界などの講演会、採集品の同定会など盛りたくさんな催しを企画しています。

具体的な日時、内容については、そのつど誌上でご案内します。皆様がこの積極的な参加、および諸事業に対するご意見・ご希望をお待ちしています。遊学館だよりでは、昆虫の一般知識および貝塚市の昆虫についての短い紹介を連載する予定です。乞うご期待！

（黒子 浩）



自然遊学館 展示標本の解説

ヤマトマダラバッタ

かつて二色の浜には、海岸の砂地だけにすむヤマトマダラバッタが生息していました。大阪府下では、二色の浜だけでしか見られないバッタでした。しかし、ヤマトマダラバッタは1980年頃から二色の浜でも見られなくなってしまいました。自然遊学館では、日本直翅類研究会の加納康嗣氏から寄贈されたヤマトマダラバッタの標本を所蔵、展示しています。この標本は1978年9月20日に、二色の浜で加納氏によって採集されたものです。



ヤマトマダラバッタ ♀

標本は「臨海地帯の生き物」の展示ケースの中の「海辺の昆虫」の標本箱にあります。

（中谷憲一）

1994年 遊学館予定

- 5/22 自然観察会.水間(浜手地区公民館共催)
- 6/12 二色の浜貝がら集め
- 6/19 遊学館自然講座 貝塚の生き物 採集法
- 7/9.10 そぶら夏季自然学習会
- 8/ 遊学館自然講座 採集の後始末・同定
- 9/ 遊学自然館講座 生き物のスケッチ
- 10/ 遊学館のまわりの自然ウォッチング
- 11/ 遊学館自然講座 貝塚の蝶.蛾
- 12/ 遊学館自然講座 アメンボのお話
- 1/ 遊学館自然講座 蝶のお話
- 2/ 生き物にまつわる展覧会
- 3/ ビデオ.スライド大会(一般募集も)

☆☆☆

二色の浜 貝がら集め

養浜された海岸で どれだけの貝がらが 集められるでしょうか。昔からいる貝か 砂と一緒にきた貝か あなたに分かりますか。



時 1994. 6. 12 (日)

集合 午前10時30分

二色の浜海岸 レストハウス前砂浜

申込 不要 直接集合場所へ

持ち物 弁当 水筒 敷物 タオル

貝がらを入れるビニール袋

内容 貝がら拾いをした後 自然遊学館へ

その他 小雨決行

そぶら夏季自然学習会

とき 1994. 7. 9~10

ところ 大阪府立 少年自然の家

内容 夜間採集・水棲昆虫観察、採集・

講師 遊学館職員 黒子・白木・中谷他

募集人員 親子60名

締め切り 6月19日 応募者多数のとき抽選

費用 大人 4,000円 子供 3,550円

その他 事前学習会 採集のための初級講座

☆☆☆

遊学館のまわりの植物

市民の森は5年後10年後が楽しみな公園です。丁寧に掃除され、雑草(と呼ばれて気の毒な)が抜かれてしまうのが残念ですが、植え込みの木々の下や、街路樹の根元等に残された植物を採ってきて、展示室の窓際に置いています。帰化植物がほとんどですが、年月とともにこれらの植物がどう変化してゆくか、見ていこうと思います。

(白木江都子)



自然遊学館 TEL. 0724-31-8457

貝塚市二色3丁目26-1

開館時間 午前9時~午後9時

休館日 火曜日